

「泉佐野市水道ビジョン(第2版)(案)」に対するパブリックコメントの結果報告

- 1 実施日 平成30年2月16日(金)～平成30年3月7日(水)
- 2 実施方法 市ホームページ、市上下水道局ホームページ、市情報公開コーナー、水道工務課窓口
- 3 応募件数 1人(4件)
- 4 ご意見及び回答

No.	ご意見・質問要旨	回答
1	・業務指標名 最大カビ臭物質濃度…%の平成28の50.0は0.0の誤りではないのか。	・誤りではございません。 ・尚、水質基準値は100であります、50となっております。
2	・P17重要給水施設の2行目候補地2カ所の具体名を書いたほうが、3,4行目候補地が具体名であるのに不親切ではないか。	・2カ所の具体名を表記いたします。 (泉州南部初期急病センター、末広公園)
3	・P32の4行目給水原価の分母の年間有収水量が小さいので、給水原価が高いと思料されるが、P33の4行目にもある年間有収水量は小さいのか？漏水か？。	・年間有収水量は、泉佐野市水道ビジョン(第2版)(案)で比較している同規模9事業と比較すると、10事業中3番目に大きい値となっておりますが、有収率は、10事業中9番目に低い値を示しております。有収率が低い要因としましては、漏水等が主な要因であると考えておりますが、漏水対策につきましては、今後も継続して、毎年漏水調査を実施し、漏水修理を行うとともに、老朽管の更新工事を進めていくように考えております。
4	・P54中区配水池の廃止による効果はどのくらいですか？現在の3,000m ³ の維持管理費はいくらですか？また、これにより、有収率はUPしますか？10年間の効果を表に数値化して下さい。	・維持管理費につきましては、現在発生しておりませんが、廃止せず、継続利用しますと、屋上防水工事、池内防水工事、池内清掃業務等が発生いたします。尚、中区No.1配水池廃止と有収率とは関連性はございません。また、現状においては、維持管理費は発生しておりませんし、5年後に廃止予定であるため、数値化しておりません。